

FCAJ 3周年記念シンポジウム 「“変容の時代”の新たな倫理」



AIやロボティクス、ブロックチェーン、バイオテクノロジー等の技術が私たちの生活に影響を与えつつある一方、シェアリングエコノミーなどの新たな社会・経済の兆候も見えつつあります。さらに現在のその次を予見した時、「倫理」や「信頼」などがキーワードとして浮かび上がってきます。このシンポジウムでは、今後のイノベーションに大きく関わるものとして、とりわけこれから世界が経験するであろう「精神の時代」における社会・経済、生命・環境の倫理に新たな光を当てたいと思います。

そこで今回は、「心と脳の科学」という新たな学際的分野を提起した研究者として世界的に知られる日本工学アカデミー上級副会長/(株)日立製作所・名誉フェローの小泉英明氏をお招きし、特別ゲストとの対談を通じて、新たな倫理がどのような意味をもたらすかを考えていきたいと思います。

■日時■ 2018年11月20日(火) 14:30~18:15 (受付14:00~、懇親会18:30~)

■会場■ 日比谷図書館・日比谷コンベンションホール
【アクセス】東京都千代田区日比谷公園1-4 (地下鉄「霞が関」駅より徒歩3分)

■参加費■ FCAJメンバー：無料(懇親会3,000円) 一般：5,000円(懇親会3,000円)
※参加費のお支払いは当日会場にてお願いいたします

■定員■ 200名

新刊本
無料配布

■内容■

14:30- 14:45 開会、ご挨拶 -一般社団法人FCAJ 代表理事 紺野 登

14:45- 15:30 基調講演「脳科学から見える21世紀の倫理の本質」
-日本工学アカデミー上級副会長/(株)日立製作所 名誉フェロー 小泉 英明氏

15:30- 16:00 ダイアログ1「新たな倫理の思想 ~東洋と西洋の哲学からみえる「新しい普遍」~」
-東京大学東洋文化研究所 中島 隆博 教授
(休憩)

16:15- 16:45 ダイアログ2「社会基盤産業「農業」×科学技術×倫理」
-株式会社エムスクエア・ラボ 代表取締役 加藤 百合子氏

16:45- 17:15 ダイアログ3「なぜいま生命倫理なのか」
-文部科学省 研究振興局リサーチ課 生命倫理・安全対策室長 前澤 綾子氏

17:15- 18:00 パネルディスカッション「倫理と社会産業の未来~エシカルインダストリーの可能性~」
-パネリスト：小泉 英明氏、中島 隆博氏、加藤 百合子氏、前澤 綾子氏
-モデレーター：紺野 登

18:00- 18:15 総括/FCAJの活動について/閉会

18:30- 20:00 懇親会(別会場「松本楼」にて)

※アジェンダは変更する可能性がありますことをご了承ください

■お申込み■ 一般社団法人Future Center Alliance Japan 事務局「BAO ('BA' Architect Office)」
【メールアドレス】fcaj_info@futurecenteralliance-japan.org
※法人名、氏名、メールアドレスを明記の上お申し込みください。

■締め切り■ 2018年11月12日(月)

■主催■ 一般社団法人Future Center Alliance Japan

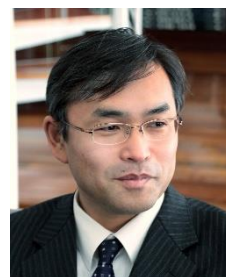
日本工学アカデミー上級副会長 (株)日立製作所 名誉フェロー 小泉 英明氏

1971年東京大学教養学部基礎科学科卒業。日立製作所・計測器事業部に入社後、偏光ゼーマン原子吸光法の原理を創出。1976年製品化以降、環境計測の分野を中心に一万台以上を国内外に出荷。MRアンギオグラフィ（磁気共鳴血管描画）や光トポグラフィの手法を創出し実用化。国産初の超伝導MRI装置やfMRI（機能的磁気共鳴描）の開発・製品化とその応用を含めて医療・福祉や脳神経科学の発展に寄与。日立製作所で基礎研究所長・技師長・フェローを歴任し、環境・医療・生命科学を中心に、多くの異分野を架橋融合する国際活動を展開（ローマ教皇庁科学アカデミー創立400周年記念講演、OECDフォーラム、WISE（世界教育サミット）での招聘講演他）。日本分析化学会会長、有識者会議の主査・構成員や内閣府日本学術会議連携会員歴任。欧米・中国・豪州の諸研究機関のアドバイザー、中国工程院外国籍院士・東南大学名誉教授。大河内賞など内外の受賞多数。オクスフォード大学・ケンブリッジ大学出版局他から分担執筆書籍多数。国内著書・編著多数。



東京大学東洋文化研究所 中島 隆博 教授

中国哲学研究者。東京大学大学院総合文化研究科の准教授、東洋文化研究所の准教授を経て、2014年4月より同教授。東洋文化研究所副所長(2016年4月~2018年3月)を務めた。現在はInternational Journal of Asian Studies (Cambridge University Press)の編集主幹である。ニューヨーク大学やプリンストン大学でも教鞭を執った。哲学としての中国哲学を構想する中で、諸概念の世界的循環の中で、中国哲学に固有の概念を再検討している。『思想としての言語』（岩波書店 2017）、『共生のプラクシス—国家と宗教』（東京大学出版会 2011 第25回和辻哲郎文化賞受賞）など著作多数。



株式会社エムスクエア・ラボ 代表取締役 加藤 百合子氏

1998年東京大学農学部卒、英国で修士号取得後、NASAのプロジェクトに参画。帰国後は、精密機械の研究開発に従事するも、子育てから農業の大切さに気づき2009年エムスクエア・ラボを設立。2012年青果流通革新「ベジプロバイダー事業」で政投銀第1回女性新ビジネスプランコンペ大賞受賞。農業を軸とした事業創造を続け、2017年「やさいバス株式会社」、2018年「Glocal Design School 株式会社」を創業。



文部科学省 研究振興局リライアンス課 生命倫理・安全対策室長 前澤 綾子氏

平成17年テキサス大学オースティン校マコームズ経営大学院修士課程修了。平成12年文部省入省。日本学術振興会国際事業部地域交流課長、内閣官房国家戦略室室員、文化庁長官官房国際課専門官、神戸市医療産業都市推進本部科学技術担当部長、文部科学省研究振興局学術研究助成課企画室長等を経て、平成28年4月から内閣府知的財産戦略推進事務局参事官補佐(総括担当)。平成30年7月より現職。



■ FCAJ ■

FCAJは、企業や官庁、自治体、大学、NPO等がイノベーションを創出・加速するための「場」すなわちフューチャーセンター（FC）、イノベーションセンター（IC）、リビングラボ（LL）等のイノベーション加速支援環境の形成に資するアライアンス組織です。多元的なセクター（plural sector）として、FC/IC/LLからなる場のエコシステム（Wisepace）を通じて、未来志向で新しい観点や価値の創造を目指し、約40の大手企業をはじめ多岐にわたる産官学民と活動を進めております。

【ホームページ】 <http://www.futurecenteralliance-japan.org/>

